

公開セミナー

クリエイティブ地域創生

～多様な地域のポテンシャルを引き出す～

【日時】 2019年7月23日(火) 14:00-16:00 (開場13:30)

事前登録制

【会場】 東京大学本郷キャンパス

入場無料

情報学環・ダイワユビキタス学術研究館 石橋信夫記念ホール

【主催】 東京大学公共政策大学院 寄付講座「都市地域政策と社会資本マネジメント」

開催趣旨

人口減少時代に突入した我が国においては、移住促進やふるさと納税といった安易な地方創生の取り組みは、人口や税収という限られたパイを地域間で奪い合うゼロサムゲームに陥りかねない。重要なことはパイそのものを大きくすること、つまり新しい価値の創造に向けた付加価値力の向上に各地域が主体的に取り組むことである。そして、付加価値力向上の基礎はイノベーション（革新）とクリエイション（創造）、すなわち「変化への対応と変化の創造」にある。

しかし、2000年には世界第2位であった日本の1人あたり名目GDPは2018年には世界第26位にまで下落した（IMF統計）。付加価値力の向上は地方だけの課題ではなく、東京などの大都市圏をも含む日本全体の課題なのである。

そこで、本セミナーでは、本年2月に『地域産業のイノベーションシステム』を上梓された山崎朗氏をお招きして、同書の共著者の一人である辻田昌弘とともに、地方のみならず大都市をも含めた「地域（リージョン）」の視点から、地域のイノベーションとクリエイションを活性化して持続的発展につなげていくための課題と戦略について議論を行うこととした。



※本セミナーは、寄付講座「都市地域政策と社会資本マネジメント(三井不動産)」の研究・交流活動の一環として行われます。

プログラム

14:00-14:40

リレー講演① 『地域経済創生の課題と戦略』

山崎朗氏 中央大学経済学部教授

14:40-15:20

リレー講演② 『イノベーション・エコシステムとしての「地域」』

辻田昌弘 東京大学公共政策大学院特任教授

15:20-16:00

ディスカッション

お申し込み先

<https://mfec.jp/>

講演者プロフィール



山崎朗氏（やまさき あきら）
中央大学経済学部教授

1957年生まれ。1981年京都大学工学部卒。1986年九州大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）。フェリス女学院大学講師、滋賀大学助教授、九州大学教授を歴任。主な著書に『日本の国土計画と地域開発』（単著）『地域創生のデザイン』（編著）『東京飛ばしの地方創生』（共著）『地域創生のプレミアム戦略』（共編）『地域産業のイノベーションシステム』（編著）。経済産業省の産業クラスターや文部科学省の知的クラスターに関する各種委員、JST地域科学技術クラスター連携群・主監などを歴任。



辻田昌弘（つじた まさひろ）
東京大学公共政策大学院特任教授

1958年生まれ。一橋大学法学部卒。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士。技術士（都市及び地方計画）。三井不動産（株）入社後、経団連21世紀政策研究所研究主幹、三井不動産S&E総合研究所長などを歴任。主な著書に『マーケティング革新の時代③ブランド戦略』『地活な人々 ころろゆたかに地域活性化』『地域創生のプレミアム戦略』『地域産業のイノベーションシステム』（いずれも共著）。ミズベリング・プロジェクト アドバイザリーボードメンバー。

会場案内図

